

くらし・福祉を
ささえるまちへ



子育て応援します



北野のり子だより

*議員団控室 Tel740-1811

*日本共産党川西市委員会

川西市平野2-1-3

Tel792-2164

北野のり子の活動をお知らせ
しています。

【川西市学校給食展：給食試食】



1月25日、川西市文化会館で「川西市学校給食展」が行われ伺いました。給食の歴史や米飯給食とパン給食の残量の比較グラフ（米飯給食になつてから残す量が激減）メニューのルーは、小麦粉、バターから作っていることやジャムも季節の果物を使って手作り、かみかみメニュー（噛みごたえのある献立）：川西ならではの工夫が紹介された展示内容で、市の給食の素晴らしさを改めて実感しました。また、試食コーナーも用意されており、本日の献立、古代米ごはん、筑前煮、きんぴら、こまつなの煮びたし、なますと盛りだくさん。薄味だけど、

中学校給食 早期実現を

【中学校給食を実現する会：駅頭宣伝】



だしは、昆布やカツオでしっかりとっている（化学調味料は使わない）ので各々の材料の味が引き立ち、とても美味しくいただくことができました。

川西の自校方式、週5日の米飯給食は、全国的にも珍しく、高い評価をいただいています。私は、このような素晴らしい給食をぜひ、中学校でも早期に実現して欲しいと、「川西の中学校給食を実現する会」のメンバーのみなさんと早くから実施している西宮市の中学校への視察や教育委員会と懇談、街頭宣伝等、実現に向け取り組みを進めています。

昨年より市では、「川西中学校給食検討会議」が行われ、これまで中学校給食に係る近隣市町による実施状況や中学校給食のあり方に関するアンケート調査結果等の内容について議論されています。1月29日は、自校調理施設整備に係る中学校の状況や親子調理方式等に係る学校の状況について議論される予定です。引き続き、みなさんと一緒に中学校給食実現めざし、声を上げていきます。

まちづくり出前講座…おいしく学ぶ学校給食

小学校では、週5日の米飯給食を実施しています。米飯給食では多彩な食材を使い栄養バランスのとれた献立が提供できます。また、ごはんにあう献立による残食率の低減、地産地消の推進、さらにはよくかむことで脳を刺激するといったメリットもあります。調理は各学校で行い、昆布や煮干し、削り節からだしを取り、ジャムやカレーのルーなども、時間をかけて手づくりしています。生きる力につながる食育の取り組みを紹介します。ご要望に応じて、日程調整のうえ試食ができます。また、就学前のお子様と一緒に親子で給食を体験していただくことも可能です。（食材費1食につき240円を負担してください）

学務課Tel740-1243 (市ホームページより転載)



改善後



改善前



転落防止柵の設置と白線を引いてもらいました。

市民要求
実現しました。

県道12号線、御社橋交差点近くの溝が危ないので歩行者が安心して歩けるようにと要望がありました。



川西市の全国学力・学習状況調査結果



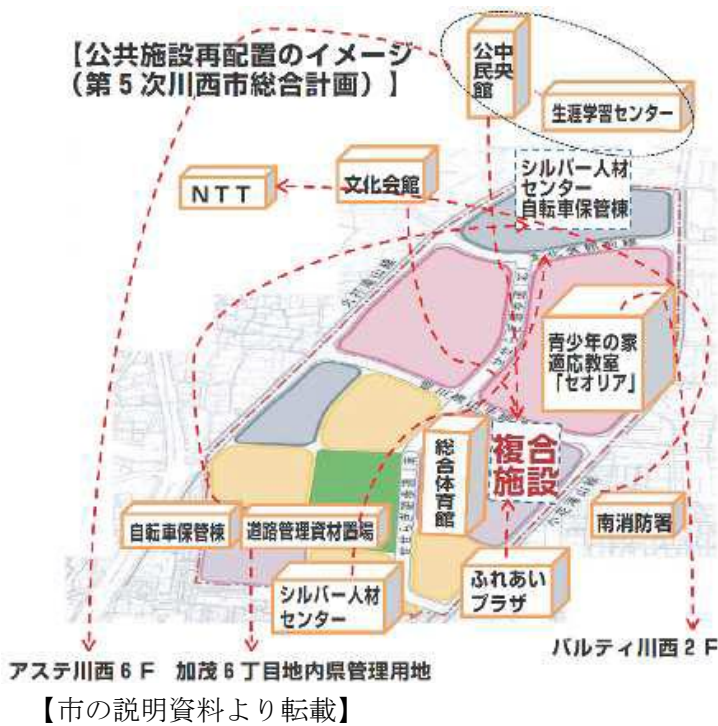
1月17日、建設文教公企常任委員協議会が開催され、平成25年度全国学力・学習状況結果について教育委員会より報告がありました。小学校は、国語、算数いずれの教科も全国平均を上回っており、学力は概ね良好。中学校も同じく良好だということです。市では、学習タイムの実施(週4日以上)、家庭学習のハンドブック、「きんたくんの学びの道場」等：基礎・基本学習に力を入れていることが成果につながっていると分析しています。私も、基礎・基本学習の定着に力を入れていることについては、評価をしています。しかし、全国学力テストを毎年行うことについては、疑問を感じています。学力テストは、教育活動の「一側面にすぎない」はずなのに学力テストの結果だけが独り歩きして、その学校を評価する基準に扱われています。結果、出そうな問題や過去の問題を繰り返しやらせて点数アップが目的になっていることも指摘されています。ましてや文科省は、2014年度から全国学力テストについて学校別の成績公表を教育委員会の判断で認めるとしました。市は、公表するか否かについて今後教育委員と協議を重ね結

論を出す。慎重にならざるを得ないと述べています。私は、教育研究者も学校教育は競争に勝つことを喜びにする人間をつくるどころではなく、互いに支え合って学ぶ場であると指摘をしており、公表することがさらに学校の序列化、過度の競争につながるのでやるべきでないと思えました。全国学力テストに毎年、莫大な税金が投入されていますが、税金は、教員を増やすことや、少人数学級にし、子ども一人ひとりに目が行き届く体制づくりやエアコン設置など教育環境充実に使われるべきです。

(仮称)川西市低炭素複合施設整備基本構想(案)

昨年11月議員協議会が開催され、(仮称)川西市低炭素複合施設整備基本構想(案)について説明がありその後市民意見の募集が行われました。1月17日、同協議会で市民意見、議会意見の検討結果について報告されました。

複合施設は中央北地区内に平成29年12月オープン予定で進められます。



複合施設に導入する機能は、第5次川西市総合計画に基づく「公共施設再配置計画」で挙げられているものを基本に設定。現在の「ふれあいプラザ」内の施設。「中央公民館」、「文化会館」、これらの施設は老朽化及び耐震性に乏しく建て替えが必要とされている施設でもあり、複合施設内に配置される計画です。その他、民生児童委員連絡協議会事務所、むぎのめ作業所、共働作業所あかね、(仮称)子育て、家庭支援プラザ、兵庫県川西子ども家庭センター等…が配置される予定です。

3月議会の会議日程

2月18日(火)	開会	午前10時～スタートです。ぜひ、傍聴にお越し下さい。
25日(火)	総括質問	
26日(水)	総括質問	
27日(木)	一般質問	
28日(金)	一般質問	
3月3日(月)	総務生活常任委員会	
4日(火)	厚生常任委員会	
5日(水)	建設文教公企常任委員会	
6日(木)	特別委員会 予算審査 一般会計	
7日(金)	特別委員会 予算審査 一般会計	
10日(月)	特別委員会 予算審査 一般会計	
12日(水)	特別委員会 予算審査 特別・公企会計	
13日(木)	特別委員会 予算審査 特別・公企会計	
25日(火)	最終日	

どなたでも参加できます。お気軽にお越し下さい。

北野のり子連絡

事務所開き&市政報告こん談会

* とき 2月11日(火・祝)

午前10時～12時

* 場所 土谷コミュニティホール